

令和3年農業産出額（広島県）について

1 要旨

令和4年12月27日に農林水産省が公表した、令和3年農業産出額（都道府県別）における広島県の概要を報告する。

2 概要

(1) 調査期間

令和3年1月から令和3年12月までの1年間。

(2) 前年度との比較

ア 全体

広島県の令和3年農業産出額は、米や野菜等の価格が低下した一方で、畜産の産出額が545億円と、過去最高となったことから、前年（1,190億円）と比較して23億円増加し、1,213億円となった。

イ 分野別

(ア) 米

水稻の栽培面積の減少に加え、人口減少等に伴う米の消費量の減少や、新型コロナウイルス感染症の影響は落ち着いてきたものの、外食産業など業務用米の需要は減少し、在庫量が高い水準で推移したことから、前年（236億円）と比較して14億円減少し、222億円となった。

(イ) 野菜

新型コロナウイルス感染症の影響による巣ごもり需要が落ち着いたことや、秋から冬にかけての高温で他県産の出荷量が増えたことで、安値で推移したことなどから、前年（247億円）と比較して5億円減少し、242億円となった。

(ウ) 果実

なし及びりんご等が、晩霜害の影響により生産量が前年を下回ったことなどから、前年（168億円）と比較して7億円減少し、161億円となった。

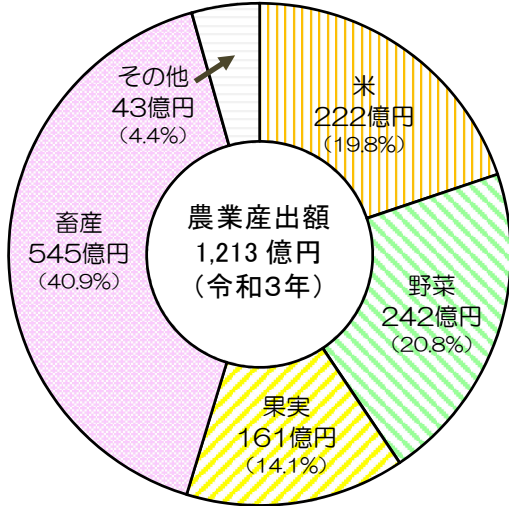
(エ) 畜産物

肉用牛については、国の増頭支援事業等により生産頭数が増加したことに加え、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた前年から需要が回復し、価格が上昇した。また、鶏卵については、全国的な鳥インフルエンザの感染拡大を受け価格が大幅に上昇した。

これらのことから、前年（487億円）と比較して58億円増加し、545億円となった。

(参考)

【農業産出額内訳】



【品目別産出額上位 10 品目】

順位	品目	産出額	(参考) 令和2年
1位	鶏卵	280 億円	229 億円 (2位)
2位	米	222 億円	236 億円 (1位)
3位	豚	91 億円	94 億円 (3位)
4位	肉用牛	77 億円	70 億円 (4位)
5位	生乳	57 億円	55 億円 (6位)
6位	みかん	44 億円	46 億円 (5位)
7位	トマト	39 億円	39 億円 (9位)
8位	ねぎ	39 億円	38 億円 (7位)
9位	ぶどう	36 億円	34 億円 (8位)
10位	ほうれんそう	20 億円	20 億円 (10位)

※ 色付きの品目は、前年度から増額となっているもの

(億円)

【農業産出額の推移】

